

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択(/ /)
授業科目名：日本語表現 I 英語表記：Japanese Language Expression I ナンバリング：1003		単位数：1単位 (半期) 演習	担当教員名：山畑昭司 担当形態：単独
科目/系列		/	
施行規則に定める科目区分 または事項等/教科目		/	
【授業の到達目標及びテーマ】 1. 保育者になるために必要な国語表現技術を身に付け、実践に生かすことができる。 2. 多様な語彙や表現を知り、他者に伝えることを意識して文章を書くことができる。 3. 自らの学びを言語化する「振り返り」を行うことで、学びの内省を図り、実践に生かすことができる。			
【授業の概要】 2年後に保育者となることを想定し、どのような日本語力が求められるか考え、それらを意識した上で実践力を培う。また保育者に必要な漢字・敬語・文章表現の力を、繰り返し学習する中で身に付ける。			
【学科の卒業認定・学位授与の方針との関連】			関連性
【知識・理解・技能】			
1. 保育・教育に必要な専門的知識を修得している。			○
2. 子どもの心身の発達特性や健康について理解している。			
3. 保育・教育の実践的な技能を身に付けている。			
【思考・判断・表現】			
1. 多面的な視点から問題を解決する対応方策を考えることができる。			
2. 保育者として実行すべきことを実態に照らして判断し、選択することができる。			○
3. 保育・教育の意図やねらいを、保育実践を通して表現することができる。			
【関心・意欲・態度】			
1. 子どもを取り巻く社会の現状に関心を持っている。			
2. 保育・教育に責任感を持って、協働して取り組もうとする意欲を持っている。			○
3. 子どもの権利と最善の利益を尊重する態度を身に付けている。			
【授業計画】 第1回：オリエンテーション、保育者に求められる国語の力 第2回：幼稚園・保育所で使う漢字50、保育用語の読みと意味 第3回：当て字を正しく書こう 第4回：漢字テスト①、実習日誌を書く時の注意(1) 第5回：実習日誌を書く時の注意(2) 第6回：漢字テスト②、敬語の使い方(1) 第7回：敬語の使い方(2)、敬語・練習問題 第8回：読書感想文の書き方、実習日誌から間違えやすい漢字50 第9回：漢字テスト③、尊敬語・謙譲語の応用、敬語を正しく直す 第10回：暑中見舞い・残暑見舞いの書き方 第11回：漢字テスト④、暑中見舞いを書く(下書き→清書) 第12回：電話の受け方(敬語表現に置き換えて) 第13回：絵本の読み聞かせ(基本、実践練習) 第14回：漢字テスト⑤、実習日誌から学ぶ(実例からの気づき) 第15回：保育者の自己紹介の仕方、前期試験について 定期試験：筆記		【授業時間外の学習】 <毎回1時間程度> ・復習を兼ねた小テスト(漢字)に向けての学習	

【授業の方法】 講義と演習（グループ活動）を組み合わせで行う。小テストや授業後に提出するプリントをチェックしフィードバックする。	
【テキスト】 『保育者になるための国語表現』 田上貞一郎著，萌文書林	
【参考書・参考資料等】 適宜プリントを配布する。	
【学生に対する評価】 小テスト（20%）、提出物・発表（20%）、試験（60%）を判断し、ルーブリックを活用して評価する。	
【履修上の注意】 ・主体的に学習に臨むこと。 ・出席と授業参画は当然のことと自覚しておくこと。	
実務経験の有無：有	実務経験：元公立中学校国語科教諭、元県教育局教育事務所国語科担当指導主事
【実務経験を生かした教育内容】 国語科教諭の経験を活かして、学生の実態に合わせた分かりやすい指導で、日本語力の向上を図る。	